

ビジネス情報の海外向け PR 業務に係る
公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨(案)

令和8年7月 17 日(金曜日)

1. 日時及び場所

○ 書類審査及びプレゼンテーション審査

令和8年7月17日(金曜日) 13 時 30 分から 16 時 00 分

大阪府咲洲庁舎 25 階 成長産業振興室会議室

2. 審査方法

あらかじめ定めた審査基準(公募要領に記載)に基づき、3 名の選定委員が書類審査及びプレゼンテーション審査により 100 点満点で総合評価を行った。最終的に各選定委員の評価を集計し、評価点数の平均が 60 点を超え、提案者のうち最高得点の者を最優秀提案者として選定。

3. 審査対象者(提案者)

(1)株式会社 優利グループ

(2)大阪ビジネス海外 PR 共同企業体(株式会社 時事通信社、株式会社 エイブルデザイン)

(3)株式会社 共同通信社

4. 議事要旨

- ・ 選定委員会の公開・非公開について確認(第 1 回選定委員会において非公開に決定済み)
- ・ 審査方法及び審査基準の確認(総合評価点の平均が 60 点に満たない場合は選定しない旨を確認)
- ・ 企画提案部分について、提案者が 15 分間のプレゼンテーションを実施
- ・ その後、選定委員から 10 分間の質疑応答を実施
- ・ 審査の結果、「大阪ビジネス海外 PR 共同企業体(株式会社 時事通信社、株式会社 エイブルデザイン)」を最優秀提案事業者に決定

【主な委員意見】

- 最優秀提案事業者は、取材ネットワーク、メディア発信力を活かしたバランスのよい提案内容であったことに加え、単なるハンドブック制作にとどまらず、掲載企業へのアンケート実施を通して、ビジネスへの繋がりに対する効果測定まで具体的に示されていたことが評価できる。
- 事業の実施にあたっては、海外企業等に訴求するデザインや内容となるよう工夫を求める。

5. 選定委員会委員の氏名及び選定理由(敬称略・五十音順)

所属・職名等	氏 名	選任理由
大阪産業局 スタートアップ支援事業部 次長	玉城 梨恵	ディープテック分野に関する知見や海外ビジネス交流の実務経験が豊富であり、提案内容の効果や妥当性を審査いただくため。
大阪観光局 MICE 誘致戦略担当部長	塩見 麻子	海外への PR に精通しており、提案内容が海外企業等に対して訴求力があり、大阪への呼びこみに効果が期待できるものが審査いただくため。
大阪弁護士会 (松田・澤田法律事務所) 弁護士	澤田 裕和	法律の専門家としての知見を活用し、提案内容が法的に問題なく、円滑に実施できるものであるかという観点から審査いただくため。